

3 刑事について

Q 16 刑事には、どのような能力が必要ですか。

A 刑事は、「犯人を捕まえるために必要なこと」をいつも考え、また、「どのようなことをしたら犯罪になるか」「犯人を捕まえた後の手続き」など専門的な知識や法律を知っていることが必要です。

しかし、一番大切なことは、犯罪を許さない正義感と被害者の気持ちが分かる優しさです。

Q 17 刑事のことを「デカ」というのはなぜですか。

A はっきりとしたことは分かりませんが、明治時代の刑事が着ていた「角袖（カクソデ）」という着物（和服）に由来しているようで、この「カクソデ」の4文字を最初と最後の2文字（カデ）に略して、さらにこの2文字をひっくり返して「デカ」という言葉になったそうです。なぜ、中の2文字を取り除いたり、ひっくり返したかは分かりません。

そのほかに、犯人の家などに行き、証拠品を捜したりすることを「ガサ」といいますが、この言葉ができたのも、「さがす」の「す」を取り除いて、2文字（サガ）をひっくり返したものとわれています。

Q 18 刑事と呼ばれる人は、なぜ制服を着ていないのですか。

A 刑事の仕事は、犯罪を捜査して犯人を捕まえることです。

刑事が制服を着ていると、警察官であることを犯人側に知られてしまい、犯人に逃げられたり、証拠を隠されてしまう可能性があるからです。

Q 19 刑事には、どのようにしたらなれるのですか。

A 交番やパトカーなどで仕事をしている警察官の中から、刑事の仕事に向いていて、刑事になりたいと思っている人を調べます。

そして、刑事になるための試験を行い、成績が優秀で、悪いことをした犯人を捕まえることに熱意を持っている人を選びます。

その後、警察学校で刑事に必要な勉強や、警察署に行つて刑事と一緒に仕事をするなど、刑事になるための研修を行い、その研修が終わった人を刑事として採用します。

